

受理番号第3号

平成29年5月25日

守谷市議会議長 梅木 伸治 様

請願者

住所 茨城県守谷市〇〇〇〇〇〇

氏名 川崎 勝義

紹介議員 佐藤 剛史

競争入札の競争性確保に関する請願

【請願趣旨】

予定価格に近い落札率での入札結果が散見されていますが、議会としての監視機能、政策立案機能を活かした、より競争性の確保される取り組みを市民のために行っていただきたい。

【請願理由】

守谷市の公共事業の競争入札においては、予定価格比95%以上という落札が頻繁に起き、特に先日の愛宕中学校格技場改修工事では予定価格の100%という通常の競争入札では大変珍しい落札結果になりました。

本来公共事業の競争入札は、可能な限り安い価格での調達を行うことで税金の無駄をなくすという考えに基づいたものであるはずです。ところが、守谷市においてはこのように予定価格に極めて近い落札率にて落札されるケースが散見され、その機能をはたしているのか疑問が残るところです。公共事業の財源は税金であり、これを適正に用いることは行政の責任ですが、それを監視・監督するのは議会の責任です。

したがって守谷市議会には、現在の競争入札制度やその運用が本当に市民のためになっているのか早急に再度見直し、より適正化を図っていただきたく請願するものです。